

Contents

- 特集 介護ロボット…②
- きよさと福祉会との合併…③
- 大島区地域福祉活動計画策定
清里区住民福祉会…④
- 活動レポート地域でキラリ…⑤
- 赤い羽根共同募金の報告…⑥
- 善意の寄付に感謝を込めて…⑦
- 上越市社会福祉協議会 表彰式…⑧

ふれあいネットワーク

社協 だより

じょうえつ

人の温もり

×

テクノロジー

めぐりんがらの一言!

- ふ だんの
- く らしを
- し あわせに



上越市社協マスコット
キャラクター「めぐりん」

「デイサービスセンター謙信高志の里」での日々の一コマです。
コミュニケーションロボットの導入により、ご利用者の表情をさらに引き出してくれています。上越市社協では、めぐもりとテクノロジーの相乗効果でよりよいサービス提供を目指しています。

特集

人の温もり

× テクノロジー

介護ロボット

介護ロボットって

どんなもの??

急速に進む高齢化の中で、様々な介護サービスが登場し、私たちにとって介護は身近なものとなりました。



近年、人と人とのふれあいが主流だった介護サービスに、最新のテクノロジーが導入されつつあります。

ロボットとは、搭載されたセンサーなどで情報を感じし、自ら判断を行い、動作につなげる知能化された機械のことをいいます。

これらの技術が応用され、ご利用者の自立支援や介護者などの負担軽減に役立つように設計されたものが「介護ロボット」と呼ばれています。

ベッドから椅子などへの乗り換えを支えるもの、歩くことをサポートするもの、見守りやコミュニケーションの支援をするものなど多岐にわたり、技術は日々進化しています。



上越市社協における

介護ロボット導入の取り組み

上越市社会福祉協議会では、5カ年計画である「第3次運営・事業実施計画」に基づき、質の高いサービスの提供や、業務効率の改善などを目的として、介護ロボットの導入を計画的に進めています。

令和2年度に「特別養護老人ホームほほ笑よしかわの里」と「安塚やすらぎ荘」にご利用者の睡眠状況や起き上がりを検知できる見守り支援システムを導入し、さらにきめ細かい支援を行うことが可能になりました。

令和3年度は同様のシステムを「いこいの里あさひ」「くびきの里」にも導入し、科学的なデータに基づいたサービス提供につなげています。



さらに「謙信高志の里」「みやじまの里清心荘」「安塚やすらぎ荘」に「コミュニケーションロボットを導入し、ご利用者の心理的なサポートや情緒的な関わりを通して、より快適に過ごしていただける空間づくりを推進しています。」

上越市社会福祉協議会・きよさと福祉会合併契約調印式

上越市社会福祉協議会（橋本眞孝会長）ときよさと福祉会（古澤美知子理事長）は令和4年4月1日に合併する運びとなり、12月1日、上越総合福祉センターにおいて合併契約調印式を行いました。

この度の合併では、市民への福祉サービスの更なる向上と地域福祉施策を総合的に推進させるため、両団体で検討が進められてきました。

多様化する福祉課題に対して、より専門性の高い福祉サービスを提供するため、上越市社会福祉協議会は新たなスタートを迎えることとなりました。



合併契約書に署名する
橋本会長（左）と古澤理事長

【理事会・評議員会開催報告】

11月18日に令和3年度第3回理事会、11月30日に第2回評議員会を開催し、全ての案件が原案通り可決・承認されました。

【第4回理事会 議案】

1. 令和3年度資金収支補正予算について
2. コンピュータ情報システムの運用管理に関する規程の制定について
3. 奨学金貸与規程の制定について
4. 社会福祉法人きよさと福祉会との合併契約の締結について
5. 定款の変更について
6. 評議員会の招集について

【第3回評議員会 議案】

1. 令和3年度資金収支補正予算について
2. 社会福祉法人きよさと福祉会との合併契約の締結について
3. 定款の変更について

「ボランティア」はもともとどういう意味なの？

- ①無償で献身すること
- ②慈善・慈愛の心
- ③自由意思で自発的に行うこと

大島区地域福祉活動計画が策定されました

大島区（上越市）地域福祉活動計画

基本
理念

みんなで力を合わせ
笑顔あふれる地域づくり

基本
目標

誰もが自分の出番や役割に気づき、思いやりの心で支え合い、
自分らしく暮らし続けることができる地域をつくろう

大島区の
みんなの想い 「支え合い・助け合い・守り合い」で笑顔がつなく福祉のまち 大島

大島区地域福祉活動計画



計画期間
令和3年度～令和4年度



～住み慣れた場所で暮らし続けるために～



「おーちゃん」
大島区イメージ
キャラクター



計画策定にあたって

「住み慣れた場所でこれからも安心して元気に暮らしていきたい」という願いと大島区のこれからの考え、想う気持ちはみなさん同じではないでしょうか。
この計画は、みなさんの声や想いをこれからの大島につなげていけるよう、一人ひとりが考え行動していくための目標をまとめたものです。住民のみなさんが主役の計画です。
町内会・住民組織・各種団体・企業・教育機関・福祉事業所・行政・社協と共に考え協力し合い、それぞれの立場で地域に想いをもちながら、これからも誰もが住みよい地域づくりをすすめていきましょう。

令和3年7月策定
大島区地域福祉活動計画検討委員会

この計画には「健康」と「暮らしを楽しむ」をポイントに、大島区に関わる全ての人や団体等が意識を持ち、出来ることから取り組む行動として各種懇談会の住民の皆さんの意見がまとめられています。

“「支え合い・助け合い・守り合い」で笑顔がつなく福祉のまち大島”は、日常の中にある住民同士が笑顔でことばを交わせる安心感や信頼感、人とのつながりのあたたかさをこれからも大切にしていきたいという皆さんの想いです。

誰もが笑顔でつながり続けていくために地域の活動を知り、各世代の想いを理解し合えるよう情報を共有しながら、これからの暮らしに合わせた取組みを進めていきます。



令和3年度 公益財団法人JKA（競輪）より助成金をいただき、みやじまの里第一清心荘で、リフト式福祉車両を12月10日に購入しました。利用者様に安心、安全なサービスの実施を目指します。



清里区 住民福祉会

- ・清里区では令和3年8月20日に清里区住民福祉会が設立されました。
10名の構成員を役員とし、住み慣れた地域で支え合える活動組織としてスタートしました。
今年度はコロナ禍ではありましたが、毎月2回の外出支援、ひとり暮らし交流会等を実施しています。



答え：③

◎「ボランティア」は、その活動に対して「自発的に申し出る自由意思」を意味する言葉です。



上越市社会福祉協議会
令和4年2月25日発行

社協だより

4



みんなで楽しくポッチャ!

あじさいサロンの主な活動は「ポッチャ」です。一球ごとに歓声と笑いが起こり、皆さん和気あいあいと楽しんでいます。また、令和3年12月、新潟市で開催された「新潟県障害者ふれ愛ポッチャ大会」では、見事ブロック優勝

です。令和2年6月に、身体に障がいをお持ちの方々が、気軽に集える機会をつくりたいとサロン活動がスタートしました。現在の会員は10名。4月11月に毎月2回、障がいの有無に関わらず一緒に楽しいひとときを過ごされています。

今回は、吉川区の「あじさいサロン」をご紹介します。



あじさいサロンのみなさん

を果たされました。

参加している方からは「外出する機会が少ないのでサロンが楽しみ」「いい気分転換になる」などの声が聞こえてきます。そして、これからも、体力維持と社会参加、仲間づくりのために、楽しくサロンを続けていきたいそうです。

サロンの会員は、随時募集しています(特に男性の方大歓迎)。興味のある方は、上越市社会福祉協議会吉川支所へお気軽にご連絡ください。

【吉川支所連絡先】

025-548-3454

コラム

～ はじめての ボランティア 2～

「自分のためでない」

ボランティア活動は他の人や社会のために取り組むもので、お金をもらうことや自分だけが満足することを目的とはしていません。活動を通じて結果的に、活動する自分自身もさまざまなものを得ることができます。



ボランティア情報を募集しています!!

各団体が募集しているボランティア情報を「社協だより」に掲載します。掲載を希望される際は、下記までご連絡ください。

【連絡先】

地域福祉課・地域福祉係
025-526-1515



上越市ボランティア連絡協議会へ 加入して一緒に活動しませんか!

上越市内のボランティア活動の充実・発展をめざして、福祉施設訪問や朗読活動、傾聴活動などを行っているボランティア同士が協力・連携して楽しく活動しています。主な活動をご紹介します。

●ボラ連ふれあい広場

障がいのある方とボランティアが交流します

●視察研修

地域づくりや防災など幅広い分野の学びを深めます

●「ボラ連だより」の発行

*新型コロナウイルス禍で活動は制限されますが、知恵を出し合いながら活動しています。



グループ・個人を問わず加入をお待ちしています。
是非一緒に活動しましょう!!

【問合せ先】地域福祉課・地域福祉係 025-526-1515

“じぶんの町を良くするしくみ”

令和3年度赤い羽根共同募金のご報告

「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに、昨年10月から12月までの3ヶ月間実施した赤い羽根共同募金運動では、市民の皆さまのあたたかいご支援により、たくさんの善意をいただきました。運動期間中ご支援いただきました地域の方々、学校、事業所、各種団体の皆さまに心から感謝とお礼を申し上げます。



令和3年度 赤い羽根共同募金運動の実績額

29,633,347円



10月1日募金運動スタート！

令和3年度の赤い羽根共同募金運動の目標額は、**30,989,000円** でした。
目標額に対する実績額の達成率は、**95.6%** となりました。

【実績額内訳】

・合併前上越市	13,679,575円	・安塚区	865,022円	・浦川原区	1,188,973円
・大島区	592,453円	・牧区	745,081円	・柿崎区	1,743,964円
・大潟区	1,758,997円	・頸城区	1,958,689円	・吉川区	1,011,550円
・中郷区	1,519,636円	・板倉区	1,684,242円	・清里区	696,968円
・三和区	1,276,100円	・名立区	912,097円		

皆さまからお寄せいただいた募金は、
令和4年度の様々な地域福祉活動に活用されます。

福祉教育推進事業 (上越市社会福祉協議会)

上越市に暮らす全ての方々が思いやりや支え合いの心を育み、みんなで暮らしやすい地域をつくっていくために、様々な年代・世代の方々と「ふくし」に関する理解を深める取組を行います。

児童や生徒が体験活動や交流活動を行うことで「お互いを認め、支え合える関係を築ける人」として成長していくことができます。



高田北城高等学校2年生 高齢者疑似体験

●このほかにも、下記の活動等に活用されます。

- ・「ふれあいいきいきサロン」や「地域懇談会」等の地域福祉活動
- ・「上越市ボランティア連絡協議会（障がいのある方との交流会）」や「いちよう食堂（こども食堂）」等の福祉活動
- ・様々な災害支援活動 等

赤い羽根共同募金ページ

「赤い羽根データベースはねっと」

赤い羽根共同募金の様々な情報を公開しております。

[http://www.](http://www.akaiahane.or.jp/)

[akaiahane.or.jp/](http://www.akaiahane.or.jp/)

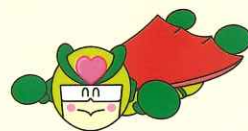


善意の寄付に感謝を込めて…

9月発行号掲載以降から
令和4年1月集計日時点まで

心のかよいあう、あたたかいまちづくりのため、皆さまからのご浄財を社会福祉に使用させていただきます。

大変ありがとうございました。(寄付金額1万円未満はご芳名のみ掲載。順不同・敬称略)



社会福祉事業のために

●本所

VIPグループCUPNSTチャリティー
ゴルフ参加の皆様 91,000円
(株)ユアテック上越営業所 支援金
日本曹達(株)HPC係、
日本曹達(株)HPC係事務所棟 支援金
木田新田ゲートボール愛好会

20,000円

有田趣味の家 10,000円
上越郷土を元気にする会 135,123円
上越市鴨島1丁目老人会いきいきクラブ

11,966円

上越友の会 支援金
匿名 20,000円

●安塚支所

池田勝友 20,000円
東頸地区仏教会 15,000円
匿名 16,650円

やすづか学園

新潟県教職員組合上越支部、秋山玉江
流石充信、西林美紀、上越市環境衛生公社
魚住かまぼこ店、中山弘之、頸城水道(株)
丸田弘、山崎高美、菅野千秋

●浦川原支所

東頸地区仏教会 15,000円

●大島支所

東頸地区仏教会 15,000円

●柿崎支所

町の音楽家 15,408円
直海浜町内会 支援金
柿崎商工会女性部 22,000円
小山正秀 50,000円

●大潟支所

大潟ゴルフ同好会 30,000円

●頸城支所

鹿狹彌生 30,000円(商品券)
井澤ハツ子 50,000円
伊東栄史 30,800円

●吉川支所

匿名 100,000円
ふれんどり〜ライフよしかわ
頸北ロータリークラブ 206,362円

●板倉支所

日本化薬(株)上越工場 50,000円
清心荘

宮腰義直 20,000円

●清里支所

笠尾カウ子 100,000円

●三和支所

すいせんの里
匿名 30,000円

物 品

●本 所

直江津理容組合 タオル125枚
高田理容組合女性部 タオル多数
福田國造 イルミネーション一式
(株)綜合タッパ
リクライニング車椅子1台
藤澤史 コシヒカリ120kg
内山桂 衣類多数、体温計1点
UDトラックス新潟(株)上越支店
カレンダー多数

●安塚支所

JA虹の会 タオル、雑巾15kg
小幡清子 紙オムツ13袋

やすづか学園

早川政夫 コシヒカリ玄米30kg
山本満夫 車1台

●浦川原支所

JA虹の会浦川原支部
タオル、紙オムツ多数

●柿崎支所

ふれんどり〜ミルはまなす
大和ハウス工業(株)新潟工場 タオル多数

●大潟支所

大潟商工会女性部 タオル多数

●頸城支所

JAえちご上越助けあい組織みのり会
タオル多数
大滝敏夫 紙パンツ1袋ほか
上越市職員労働組合頸城支部
タオル29枚
松縄孝 支援物品

●吉川支所

中嶋良昭(後生寺)
卓球台・球1セット
杉田義彦(潟町) 紙パンツ6袋ほか
星野八重子 紙パンツ15袋
吉川商工会女性部
フェイスタオル50枚、BOXティッシュ50箱

ほほ笑よしかわの里

公孫会柿崎支部 フェイスタオル多数

いこいの里あさひ

吉川商工会女性部 タオル41枚ほか

●板倉支所

大口靖子 衣類多数
増山信吉 コシヒカリ玄米14袋

清心荘

古海文四郎 タオル多数

●三和支所

すいせんの里
さんわ憩の場ひなた 手縫い雑巾20枚
松縄勇 うす・杵1セット

●名立支所

椿寿苑

山崎二美子 手縫い雑巾 50枚
日出 紙パンツ2袋ほか
塚田正 尿取りパット1袋

使用済切手

(株)MARUWA、犀潟郵便局
第4地区民生委員児童委員協議会
頸城建設(株)、龍池妃都美
直江津有田郵便局、三郷郵便局
保倉地区民生委員・児童委員
保倉地区公民館利用者一同
サービス付き高齢者向け住宅「絆の家」
本間都、第7地区民生委員児童委員協議会
上越あたご地域包括支援センター三和
高助合名会社、高田栄町郵便局
ごち一步の会、旭郵便局、中條朋子
タワーパートナーズセミコンダクター(株)
長瀬行一、上越市漁業協同組合
河端セツ子、(有)長谷川商店
名立区総合事務所
(株)オアシスMSC新潟労災病院店
大島郵便局、加藤遙、渡邊正孝
清里区総合事務所、新潟県立高田高等学校
吉川郵便局、関口悠子、幸村サダ子
上名柄名長会、有終福寿会
上越市鴨島1丁目老人会いきいきクラブ
第8地区民生委員児童委員協議会
ライフサポートゆう、上越八幡郵便局
(株)ユー・アイ工業
鶴の浜人魚館、新潟県信用組合高田支店
小栗謙一、上越商工会議所
(株)大島組、仲町6丁目町内会
安塚郵便局、イオン上越内郵便局
Jマテ、エンジニアリング(株)
(株)滝田、上田税務会計事務所

令和3年度社会福祉法人 上越市社会福祉協議会 表彰式

令和3年11月26日（金）に上越総合福祉センターにて、令和3年度社会福祉法人上越市社会福祉協議会表彰式を行い、永年にわたり上越市において社会福祉に顕著な功績のある11名12団体に表彰状・感謝状を贈呈させていただきました。当日は、8名11団体の方が出席され、受賞者を代表して「花ヶ崎寿会」代表の新保幸吉さんから謝辞をいただきました。

表彰を受けられた皆さまをご紹介します（順不同・敬称略）

【被表彰者】

- 民生委員児童委員
（12年以上在籍し功績顕著な方）
滝見 典子
- 民間社会福祉団体役員
（10年以上在籍し功績顕著な方）
田村 弘（理事長）
白石 武四（理事長）
渡辺 勲（監事）
- 上越市社会福祉協議会役員
（10年以上在籍し功績顕著な方）
渡邊 隆（理事）
渡邊 幸雄（理事）
内藤 立三（評議員）
保坂 善夫（評議員）
- ボランティア団体
（活動期間が概ね5年以上で、活動顕著な団体）
第7地区民生委員児童委員協議会
上越地区郵便局長会頸東部会
安塚福祉施設応援隊

安塚地区民生委員児童委員協議会
石神むつみ会
花ヶ崎寿会
ひまわり会
ボランティアグループげんきか〜い
おかのまちサロン
おひさま
名立駅マイ・ステーション作戦
実行委員会

- ボランティア個人
（活動期間が概ね5年以上で、功績顕著な方）
仲田 隆光
石野 智恵子

【被感謝者】

- （永年にわたり継続的にご寄付され地域福祉の向上に貢献された団体）
- 篤志団体
上越ゲートボール連盟
- 篤志個人
笠尾 カウ子

上段へ続く▶



ご受賞おめでとうございます



皆さまからのご意見をお待ちしています。また、福祉団体やボランティア団体からの掲載記事もお待ちしています。

【連絡先】上越市社会福祉協議会 総務課 ☎ 025-526-1515 / FAX 025-526-1230
Eメール：jsk-jouetu@jouetushisyakyo.jp



当会HPへ

答え

答え：③

◎目の不自由な人に、歩行者用信号が青色であることを音で知らせ、横断の安全を図るものです。



上越市社会福祉協議会
令和4年2月25日発行

社協だより 8